

アルミロードホイールのリサイクル

日産は、アルミロードホイールを使用済み自動車から回収し、日産の工場内で材料としてリサイクルすることにより、高品質のステアリング部品へ採用することを可能にしました。2001年の活動開始当初は月5トンの回収が目標でしたが、リサイクル事業者の方々の協力により、2003年度は月平均200トンの回収を実現し、バージン材料の使用を削減しています。従来から、廃アルミニウム材はエンジンを始めとして、幅広くアルミニウム部品としてリサイクルされていましたが、全国のリサイクル事業者で日産のアルミロードホイールをみの分別回収を徹底して行うことにより、より高いグレードのアルミニウム部品に再利用することが出来ました。



アルミロードホイールの回収



溶解（横浜工場）



サスペンション部品
(スカイラインV35用ナックルアーム)

リサイクルフロー

取組みの成果

バージン材料の削減に寄与
日産車のアルミロードホイールをみの分別し、回収するための運営と物流網の整備を行ったことでアルミニウムの品質を落とさない高度なリサイクルが可能になりました

